

Campus News

キャンパスニュース

 長野大学
NAGANO UNIVERSITY

2014

5 月号

夢をかなえた先輩たち
社会福祉士合格者の喜びの声

● 特集2

新入生に聞きました
キャンパスライフの抱負をインタビュー

● 特集1



長大周辺の名所 × 長大生 上田城跡公園

今年度の表紙では長野大学周辺の魅力的な名所をお伝えする企画「長大周辺の名所×長大生」をお送りしていきます。
今月は「上田城千本桜まつり」が開催されている上田城跡公園を訪れました。かつては真田氏の居城であったことで知られる上田城ですが、現在は季節を問わず観光客で賑わう公園になっています。



新入生に聞きました!

大学生活は、高校時代と比べると、学びも活動範囲も格段に広がります。新たに長野大学の一員となった新入生に、入学して感じていることやこれからの抱負などを聞いてみました。それぞれの目標に向かって希望にあふれたメッセージが届いています。

★ 社会福祉士の資格取得

高校生の時に、これからの社会には福祉がより必要になると思い、社会福祉を学び、現場で活躍をしたいと考えようになりました。県内の大学に進学を希望していたので、オープンキャンパスで長野大学の社会福祉士の合格率が高いことを知り、進学を決めました。大学の4年間は国家試験の勉強はもちろん、サークル活動やアルバイトなど、様々なことにチャレンジしていきたいです。



加々見愛香さん
社会福祉学部
長野県 諏訪実業高校出身

★ デザイン

将来の夢はデザイナーとして活躍すること。デザインが学べる大学や専門学校など多くのオープンキャンパスに参加しましたが、先生と先輩たちの仲の良さが伝わってくる雰囲気が気に入り、すぐに進学を決めました。大学ではやりたいことがたくさんありますが、デザインサークルに入って、パンフレットや商品パッケージなどの実践的なデザインを学び、夢の実現を目指したいです。



土田ひかりさん
企業情報学部
埼玉県 上尾高校出身

★ ゼミ活動

川や湖の生物に興味があり、熱帯魚などを飼育しています。長野大学には水環境学ゼミがあると知り、オープンキャンパスに参加し、雰囲気が良かったので進学を決めました。また、兄が在学しているので「兄弟姉妹奨学金制度」が利用でき、学費の一部が免除されることを知り、親への負担が軽減されることも決め手のひとつになりました。大学生活ではキャンパス内にある「恵みの森」にため池を作るというプロジェクトを立ち上げ、生態系がどのように変わるのかを調べていく研究をしたいです。



佐藤大希さん
環境ツーリズム学部
群馬県 中之条高校出身

★ コミュニケーション

高校1年生の時から福祉に興味を持ち、ボランティア活動に積極的に参加してきました。長野大学に進学を決めたのはオープンキャンパスで先輩たちが明るく親切に接してくれたからです。私は人と話す時に緊張して上手く話せないことがあるので、大学ではコミュニケーション力を身につけ、より親切的な支援ができる福祉マインドを持った社会人を目指したいです。



柄澤玲美さん
社会福祉学部
長野県 佐久長聖高校出身

★ マルチメディア

以前から映像制作などのマルチメディアに興味があったので、企業情報学部を意識するようになりました。長野大学を選んだ決め手は、実家から電車で通学できることと学費が安いこと。学費が免除される特待生を目指して経済支援特別特待生入試にチャレンジしました。4年間継続して特待生としての認定を受けられるように勉強しながら、たくさんの友達と充実したキャンパスライフを送りたいと思っています。



足立優奈さん
企業情報学部
長野県 長野西高校出身

★ 地域づくり

長野大学に進学を決めたのは地域づくりを学ぶためです。わたしが子どもの時、地元の柏崎を中越沖地震が襲いました。それ以来、街に元気がないと感じています。私が大好きな地元には、まだ自分や地域の人が気づいていない魅力があると思います。大学の学びから地域を活性化させる力を身につけ、将来は地元を元気にする仕事に就くのが目標です。



青木幸栄さん
社会福祉学部
長野県 豊科高校出身

★ ノートテイク

学生生活で取り組みたい活動は「ノートテイク※」です。オープンキャンパスに参加した時から気になっていたのが、早速ノートテイクサークルに入学しようと思います。将来は相談員として働きたいので、社会福祉士や精神保健福祉士の勉強もしたいです。また、2年生からは長野大学が力を入れている福祉の現場体験実習もあるので、これからのキャンパスライフが楽しみで仕方ありません。



加藤静華さん
環境ツーリズム学部
新潟県 柏崎常盤高校出身

★ 教員免許の取得

私の夢は特別支援学校の教員になることです。高校3年生の時に参加したオープンキャンパスで、特別支援教育コースの先生の話に心打たれ、「この先生のもとで学びたい」と強く思い、進学を決めました。大学では、障害者施設でボランティアを行うサークルに入りたいです。高校時代から大切にしていることは「笑顔」と「感謝の気持ち」。いろいろな人とのコミュニケーションを通じて人として成長し、良い教員になれるよう努力したいです。



浅川晴輝さん
社会福祉学部
山梨県 甲府城西高校出身

※ノートテイク

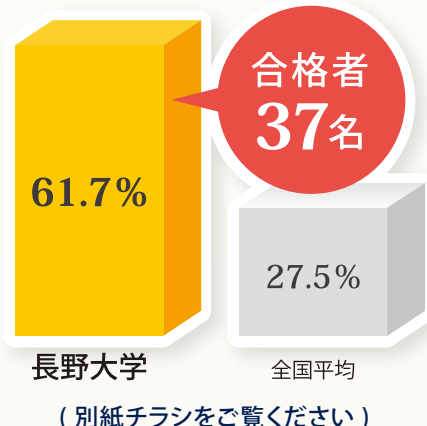
聴覚に障害がある人の「耳の代わり」になり、講義の内容などを要約し文章にする活動。

社会福祉士・精神保健福祉士
国家試験合格者の声

夢をかなえた先輩たち

2014年1月に実施された「社会福祉士国家試験」に多くの学生がチャレンジし、合格率は全国平均の27.5%を大きく上回る61.7%となりました。
受験結果報告とともに、見事現役合格をした卒業生の喜びの声をお届けします。

2013年度 長野大学
社会福祉士国家試験合格率



友人がいたからつかめた社会福祉士と精神保健福祉士のダブル合格!

就職先:医療法人三交会 三交病院(新潟県)

社会福祉に興味を持ち、学びたいと思ったきっかけは、祖父母が認知症になってからです。そのときに社会福祉士や精神保健福祉士という資格があることを知り、両資格課程を履修できる長野大学に入学しました。国家試験の勉強は、朝10時から夜中まで友人数名としていました。友人が頑張っているから自分も頑張れたと思っています。模試では点数が悪く最下位のときがあり、それが本当に悔しかったことも今ではいい思い出です。

就職先は、実家に近い病院の精神科で、精神保健福祉士として働くことになります。国家試験の合格が就職の条件だったので、内定をいただいてからの期間は、絶対に「合格しなければ」という使命に燃え、最後まで頑張り抜くことができました。職場は、患者さんの相談にのるだけでなく、家族の相談にものり、問題を解決していくことになります。大学で勉強した傾聴の姿勢を大切に、患者さんや家族の立場に立った支援をしていきたいと思っています。



ダブル
合格
精神保健福祉士
社会福祉士

関澤 華那さん
新潟県 糸魚川白嶺高校出身

合格
社会福祉士



室沢 礼治さん
長野県 上田東高校出身

なかなか合格ラインに達しない模試に焦り…でもマイペースで乗り切りました

就職先:社会福祉法人 恵仁福祉協会(長野県)

入学当初は福祉に関する知識がなく、「福祉＝介護」と思っていました。しかし、学んでいくなかで福祉という分野は幅がとても広いと知り、しっかりと学びたいと思うようになりました。国家試験に向けて本格的な勉強を始めたのは4年生の夏頃からです。始めてみると、新たな知識が身につくことが面白いと感じている自分に気がつきました。しかし、模試の点数がなかなか伸びずに悩み、合格ラインに達するようになったのは本

番直前。それでも悔いが残らないようにマイペースで勉強を続けていたので、合格することができたのだと思っています。

4月からは高齢者総合福祉施設に勤務します。幼い頃からおじいちゃんだった私は、お年寄りに接することが好きだったので、希望していた職場に就職することになります。まずは介護職として働くことになりますが、いずれは相談員の仕事をしたいと思っています。

継続こそが力になる!信じ続けて勉強を続けた成果!

就職先:学校法人 藤田学園 藤田保健衛生大学病院(愛知県)

社会福祉士の資格取得を志したのは、2年生の時に生活保護を受けている人が生活する救護施設へ実習に行ったときです。施設で働く社会福祉士の方が、市役所などと連携を取りながら忙しく働いている姿にあこがれ、やりがいのある仕事だと感じ、試験勉強を始めました。私が難関である試験を突破できたのは、試験勉強を長く継続することができたからだと思います。思うように模試の点数が上がらず、勉強方法に悩むこともあり

ましたが、「継続こそが力になる」と信じて勉強を続けました。くじけずに続けられたのは、先生や職員の方からの励ましがあったからだと思います。就職活動では病院と市役所を中心に受験をしてきました。いくつか内定をいただきましたが、藤田保健衛生大学病院で働くことにしました。病院では生活相談員として働くので、大学で学んだことを活かし、地域の人に信頼される職員になりたいと思っています。



合格
社会福祉士

齋藤 伶耶さん
長野県 篠ノ井高校出身

NEWS&TOPICS 長野大学の最新情報をチェック!

長大[学生]図鑑

輝く学生を紹介

環境ツーリズム学部の赤尾将司さんが、長野大学の「AUN長野大学恵みの森」に生息している野鳥の鳴き声を収録したCDを作成しました。CDには50種類の野鳥の鳴き声が収録されており、付属のブックレットでは野鳥のイラストや鳴き声の持つ癒し効果などのデータがまとめられています。このCDは「夢チャレンジ制度」の支援を受けて作成されたもので、赤尾さんは同チャレンジの中でバードウォッチングのイベント「鳥博士教室」を開催したり、野鳥を調査した結果をまとめた野鳥図鑑を作成しています。4月からは浅間自然環境事務所で活躍している赤尾さんにインタビューしました。

Interview

赤尾 将司さん

環境ツーリズム学部
2014年3月卒業
長野県北佐久農業高校出身



夢チャレンジ制度とは?

学生のオリジナリティーに富んだ企画の実現を資金的にバックアップする、長野大学独自の制度。「こんなことがしてみたい」という夢を企画書にし、採用されると奨励金が支給されます。

夢チャレンジ制度を利用して
「野鳥の鳴き声CD」を作成しました。



▲「恵みの森」野鳥鳴き声CD



▲イラストも赤尾さんによるもの

始めはゼミの活動で始めた野鳥の調査。調査活動をしていくうちに、野鳥の観察には欠かせない鳴き声を聞き分けられるようになりました。さらに、鳴き声には癒しの効果があることを知り、より多くの人に聞いてもらいたいと考え、CDを作成しました。小学生を対象とした環境教育のためのイベント「鳥博士教室」では、身近な里山に多様な野鳥がたくさんいることや、鳥の巣や食事の様子などを教えることで、自然環境により興味をもってもらうことに成功しました。これからも、里山の環境を広める環境教育の活動を続けていきたいです。



▲「鳥博士教室」の様子

「長野大学の公立大学法人化に関する要望書」を上田市に提出しました。

平成26年3月6日、本学は上田市に「長野大学の公立大学法人化」に関する要望書を提出しました。（「要望書」の内容は、本学ホームページでご確認ください。）

平成28年に50周年を迎えるのを契機に、改めて地域社会と手を携え、時代にふさわしい有為な地域人材を送り出す決意として、長野大学の運営形態を、私立大学から上田市が設置主体となる公立大学法人に変更することの検討を依頼する要望書となっています。要望書を提出した今後は、上田市での検討の推移を見守ることになりますが、最新情報等があればお伝えしていきます。



INFORMATION オープンキャンパスを開催します。

6/28^土

■受 付 11:00~12:50

■開催時間 12:50~17:00

2014年 オープンキャンパス 日程

7/19^土 8/9^土 8/24^日 9/13^土 10/4^土

※ 詳しくはチラシ・ホームページ等でご確認ください。

